

令和2年度「携帯電話などの利用状況に関するアンケート調査」の結果について

1 調査の概要

- (1) 調査日時 令和2年7月
 (2) 対象 立川市立小・中学校に在籍する小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒及び校長
 ※ 各学年1学級を抽出して実施（ただし1学年5学級以上の学年は2学級で実施）

- (3) 目的 児童・生徒のSNS学校ルール及び家庭ルールの活用、策定状況を把握するとともに、児童・生徒のSNS使用についての意識やトラブル等の現状を捉え、今後の各学校における人権教育、安全教育、情報モラル教育等の充実に資する。

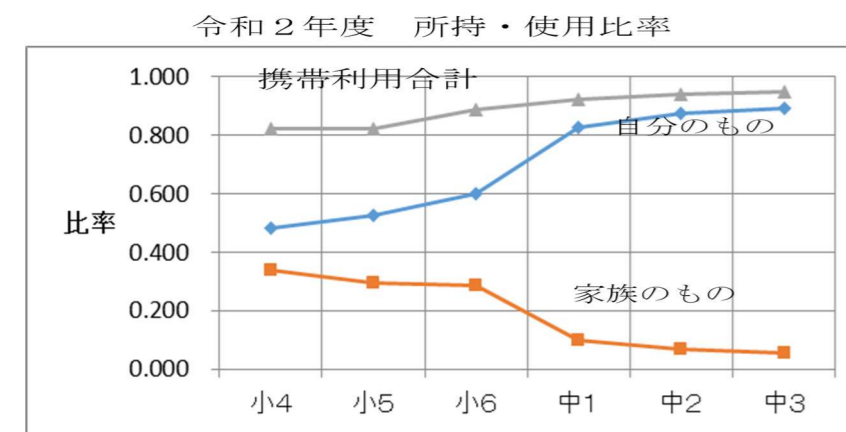
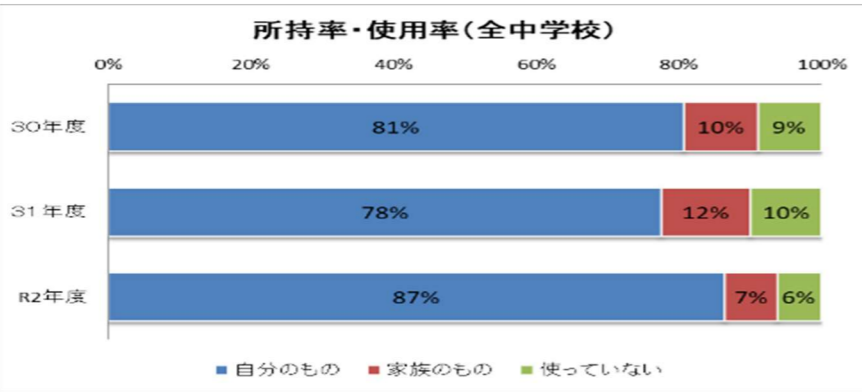
2 結果の概要

I 所持率について

「あなたは、携帯電話またはスマートフォンを使っていますか。」

【全小中学校】

令和2年度	自分のものを持って使っている	家族のものを借りて使うことがある	持っていないし使っていない
小学校4年生	48%	34%	18%
小学校6年生	60%	29%	11%
中学校1年生	83%	10%	8%
中学校3年生	89%	6%	5%
小中学校計	66%	22%	12%



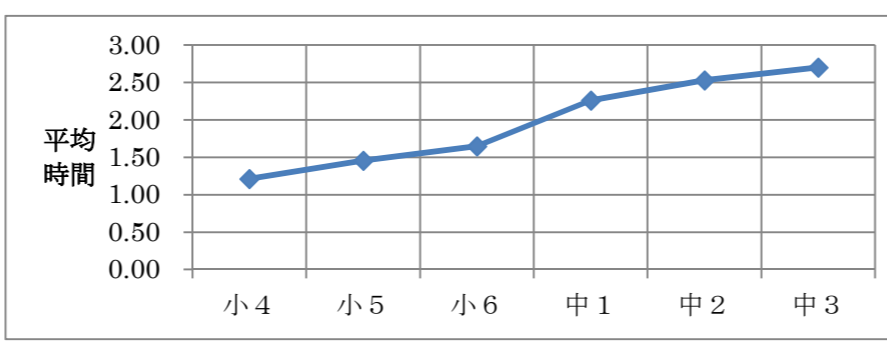
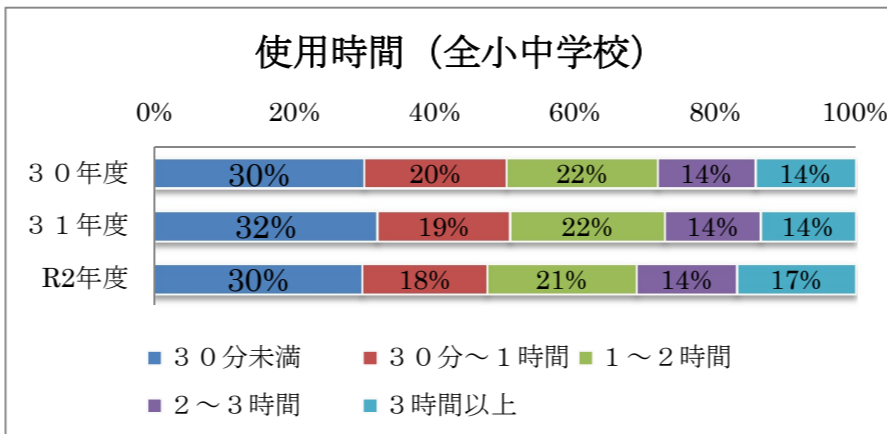
○ 小学校中学校ともに、今年度の携帯電話等の使用時間の増加が見られる。特に、3時間以上の利用が増加している。学年が上がるに従い使用時間は長い。

II 使用時間について

「携帯電話やスマートフォンを一日にどの位の時間使用していますか。」

【小学校】

令和2年度	30分未満	30分～1時間	1時間～2時間	2時間～3時間	3時間以上
小学4年	49%	24%	14%	7%	6%
小学5年	42%	21%	18%	9%	10%
小学6年	36%	18%	21%	11%	13%
小学校計	42%	21%	18%	9%	10%
中学1年	17%	15%	25%	20%	23%
中学2年	8%	13%	29%	22%	28%
中学3年	6%	10%	25%	26%	32%
中学校計	10%	13%	27%	23%	28%



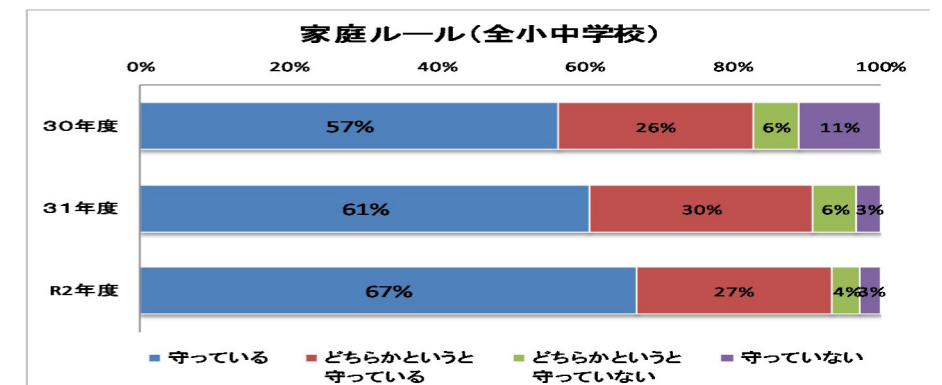
○ 小学校中学校ともに、使用時間の増加が見られる。特に、3時間以上の使用が増加している。学年が上がるに従い使用時間は長い。

III 「SNS 家庭ルール」について

「SNS 家庭ルール」を家族とつくりましたか。

	家庭ルール		家庭ルール			
	ある	ない	守っている	どちらかという 守っている	どちらかという 守っていない	守っていない
小全	52.0%	48.0%	70.0%	24.0%	4.0%	3.0%
中全	52.0%	48.0%	62.0%	31.0%	4.0%	3.0%

「SNS 家庭ルール」は、守っていますか。

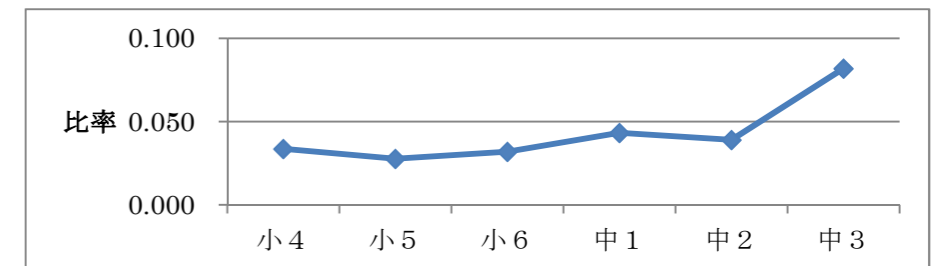


○ 家庭ルールを守っている児童・生徒は増加傾向にある。

IV トラブルの件数について

「これまでに携帯電話などのやり取りが基で、トラブルや問題、会ったことのない人から何らかの誘いを受けたこと、などがありましたか？」

小学校 合計件数			中学校 合計件数		
30年度	31年度	R2年度	30年度	31年度	R2年度
66	79	61	206	117	68



○ トラブルの件数は、減少傾向にあるが、中学校3年生でのトラブル率は高い。

■ 今後の取組

1 依存度チェックシートでの定期的な活用の啓発

2 各学校の保護者会や道徳授業地区公開講座の意見交換会におけるテーマに設定